



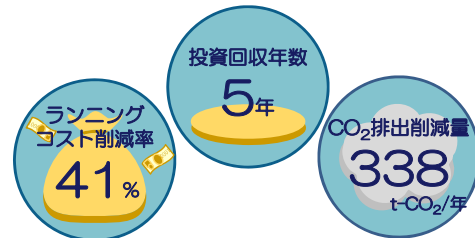
川根温泉



概要

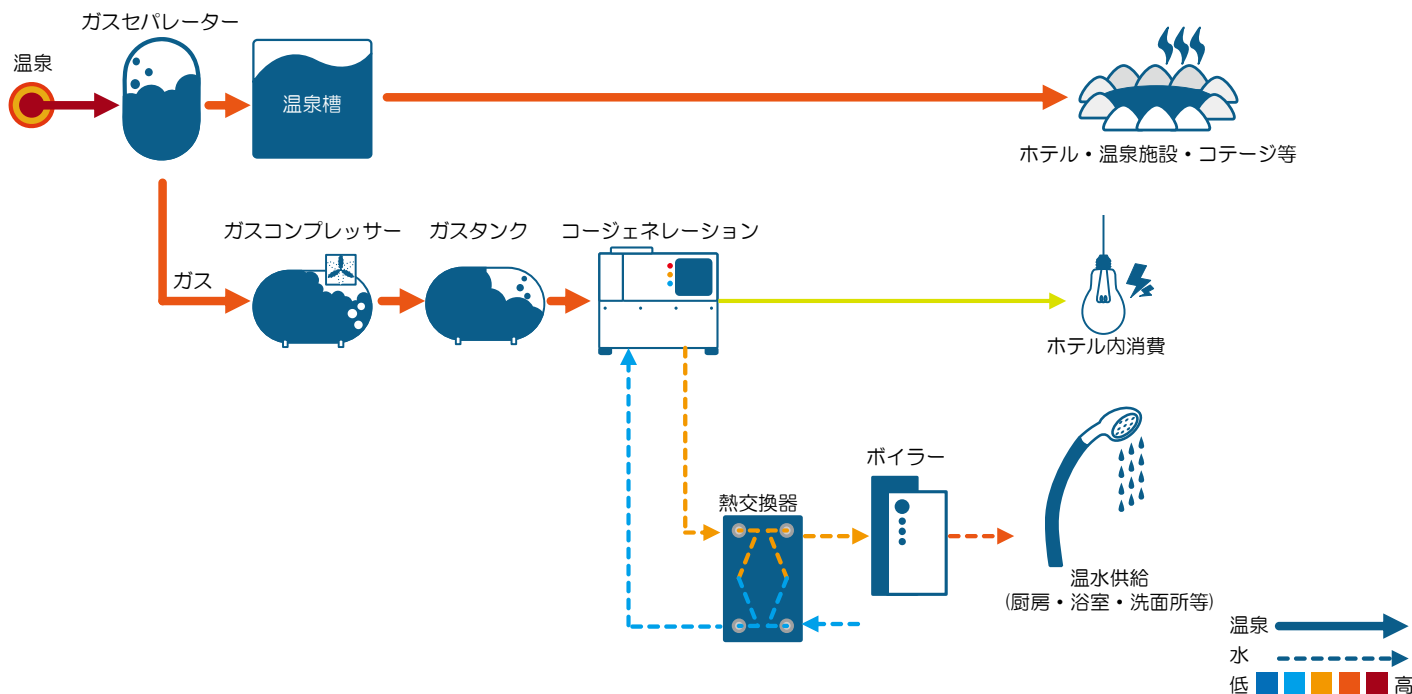
温泉に付随して発生する可燃性天然ガスを利用したガスコージェネレーションシステムを導入し、電力と熱を生成している。生成された電力はホテル内で利用し、生成された熱は日帰り温泉のシャワー、温水プールの昇温に利用している。また、ホテルが停電しても、ガスコージェネレーションにより発電した電気で、非常用発電機系統の一部負荷を肩代わりすることで、持続時間を長くできるようにしている。

所在地	静岡県島田市
泉質	ナトリウム-塩化物泉
温泉温度	48.7℃
利用温度	-℃ (可燃性天然ガス)
利用温泉	既存温泉
総事業費	1億7,280万円 (一部補助金あり)



※ランニングコスト削減効果、CO₂排出量削減効果、投資回収年数は、ヒアリング先による推定値

主な温泉熱利用方法のシステム図



導入の流れ

実施体制

